

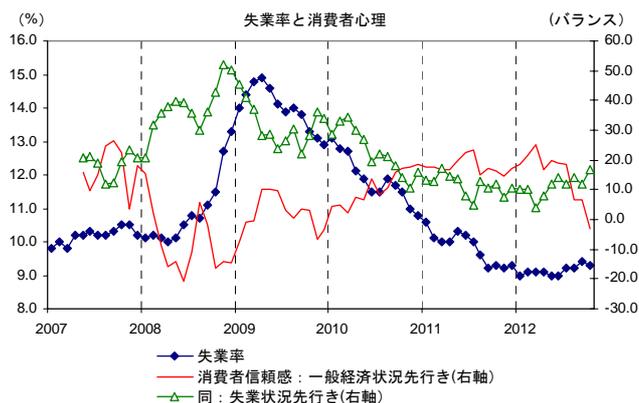
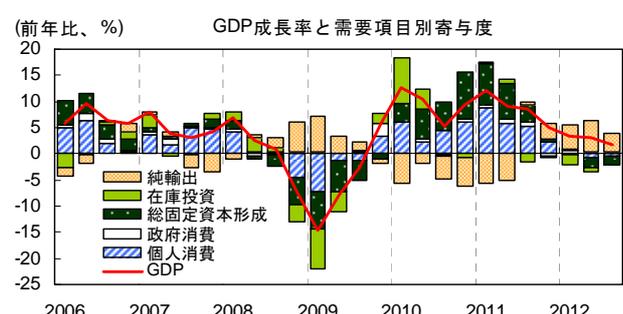
トルコ経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Turkey)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先: 石原尚子 naoko.ishihara@uk.mufg.jp)

概況	消費/消費者信頼感
<p>トルコ経済は、内需の過熱抑制のための金融引き締めにより、2012 年前半には成長率が前年比 3%前後まで減速したが、足元では減速ペースが予想以上のものとなり、景気低迷に対する懸念も出てきた。ただし、中銀は昨年 9 月以降、事実上の金融緩和に移行しており、これによって消費及び投資が徐々に回復することが期待される。輸出入の推移をみると、内需の鈍化を受け、輸入が消費財を中心に減少する一方、輸出は、EU 以外の地域、特に中東向け輸出の堅調な拡大や、経済制裁要因によるイラン向け金輸出の急増によって押し上げられ、純輸出の成長率に対する寄与は 4 期連続でプラスとなっている。消費鈍化に伴う輸入減少から経常赤字が大幅に減少するなど国際収支の不均衡は著しく改善している。ただし、エネルギーや中間財の輸入依存度の高さなど、構造的な経常赤字体質は変わっていない。昨年末にリリースされた IMF のカントリーレポートでも経常赤字縮小の理由は主に景気循環 (=国内需要の鈍化) によるところが大きいと指摘されている。2012 年の経常赤字は、対 GDP 比 6%強 (推計) と前年の同 10%からは著しく改善しているが、その水準は依然高い。</p> <p>政府は、慢性的な低貯蓄率の問題に対応するため、1 月に新たな年金制度の導入を発表、月次の個人年金積み立てに政府が 25%貢献するとし、2013 年予算で 12.5 億リラ (70 億ドル) を充当することを明らかにした。</p>	<p>第 3 四半期の小売売上は前年比+3.3%と前期の同+5.9%から減速した。インフレ率の高止まりによる実質賃金上昇率の伸び悩みや銀行貸出の伸び鈍化を背景に消費は弱含んでいる。雇用情勢をみると、直近 10 月の失業率は 9.3%と低水準にあるものの、緩やかな上昇トレンドを示しているほか、マインド面でも、景気・雇用の先行き懸念が強まる傾向にあるなど、消費を取り巻く環境は心もとない。</p>  <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
GDP	物価/金融政策
<p>第 3 四半期の GDP 成長率は前年比+1.6%と個人消費、総固定資本形成が前期に引き続きマイナス成長となったことに輸出の減速が加わり、2009 年の景気後退以来最も低い成長率を記録した。この背景には、銀行貸出の大幅な鈍化がある。中銀は、加熱気味の個人消費に対応して、2011 年後半から 2012 年半ばにかけて銀行貸出金利を高め誘導した。その結果、2009 年以降前年比+30%超のペースで拡大してきた民間部門への貸出の伸びは、足元では同 16.7%と大きく減速している。</p>  <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>1 月の消費者物価上昇率は、前年比+7.3%と 1 月に実施されたタバコへの税率引き上げに食料品価格の上昇が加わり、前月の同+6.2%を大幅に上回った。一方、生産者価格は低下トレンドにあるほか賃金推移も安定しているなど、供給サイドのインフレ圧力は抑えられている。また、これまでの消費の鈍化から需要サイドのインフレ圧力も緩和しつつあり、インフレ基調は低下トレンドにあるといえる。</p> <p>トルコ中銀は昨年末の金融政策委員会で資本流入の加速抑制のため、主要政策金利 (1 週間物レポレート) を 0.25%ポイント引き下げ、5.50%とした。1 月の同委員会では、主要政策金利を据え置く一方、銀行向け翌日物貸出及び借入金利については 0.25%ポイント引き下げ、それぞれ 8.75%、4.75%とした。同時にリラ建、外貨建預金に対する預金準備率は引き上げられた。中銀は、利下げによって資本流入を抑制する一方、預金準備率の引き上げによって市場での過剰流動性の吸収を図り、金融安定を維持しようとしている。</p>
生産	国際収支
<p>12 月の鉱工業生産は、前年比▲3.8%と前月の同+11.3%から大きく落ち込んだ。個人消費の軟調を背景とする、非耐久消費財の生産鈍化や耐久消費財の大幅減産に加え、鉱業・採掘部門の生産減少が要因である。先行指数となる製造業の景況感をみると、昨年 4 月以降低下トレンドが継続し、12 月には 97.9 と拡大・縮小の分岐点である 100 を下回ったが、直近 1 月は 102.1 と拡大域に持ち直した。特に、輸出受注、生産の先行きに対する期待感に改善がみられた。</p>	<p>2012 年の経常赤字は 488.7 億ドルと、内需の鈍化による輸入減少を主因に、前年の 771.4 億ドルから大きく減少した。2012 年の経常赤字は対 GDP 比 6%程度と、前年の同 10%から大幅に縮小すると見込まれるなど、国際収支の不均衡の調整が進んでいるが、その要因は主に内需の鈍化という景気循環によるところが大きい。</p> <p>一方、資本収支の推移をみると、トルコ景気軟着陸への期待から同国に対する投資家のリスク警戒感が後退していたところに、昨年 11 月に格付機関フィッチが同国債の格付を投資適格債へと引き上げたことなどが加わり、ポートフォリオ投資を中心に資本流入が加速する傾向にある。ムーデーズも同国債格付の引き上げを検討する中、資本流入増加に伴う過度のリラ高が進むことで、国際収支不均衡が再び拡大することへの懸念も浮上している。</p>

トルコ経済・金融概況

1. 年、四半期

	2010	2011	2012	11/Q4	12/Q1	12/Q2	12/Q3	12/Q4
名目GDP実額 (10億米ドル)	728.8	772.2	-	185.6	182.6	194.5	209.4	-
実質GDP成長率 (y/y, %)	9.2	8.5	-	5.0	3.4	3.0	1.6	-
(民間消費支出) (y/y, %)	6.7	7.8	-	3.4	-0.1	-1.0	-0.5	-
(総固定資本形成) (y/y, %)	30.5	18.5	-	1.3	1.4	-7.2	-7.6	-
鉱工業生産 (y/y, %)	13.1	8.9	-	6.5	2.8	3.5	2.6	0.6
小売売上 (y/y, %)	15.6	12.8	-	12.6	9.0	5.9	3.3	-
銀行貸出残高伸び率(民間部門) (y/y, %)	44.7	34.7	-	34.7	27.4	20.7	16.2	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	8.6	6.5	8.9	9.2	10.5	9.4	9.0	6.8
賃金上昇率 (y/y, %)	15.8	14.9	-	14.8	17.4	16.3	14.5	-
失業率 (%)	12.0	9.8	-	9.3	10.2	8.4	8.8	-
貿易収支 (百万米ドル)	-71,661	-105,935	-83,976	-23,699	-20,622	-22,463	-20,960	-19,931
輸出額 (百万米ドル)	113,883	134,907	152,561	35,463	35,307	38,998	38,627	39,628
輸出伸び率 (y/y, %)	11.5	18.5	13.1	10.2	12.4	14.1	14.1	11.7
輸入額 (百万米ドル)	185,544	240,842	236,537	59,162	55,929	61,461	59,588	59,559
輸入伸び率 (y/y, %)	31.7	29.8	-1.8	7.6	-0.2	-3.5	-3.8	0.7
経常収支 (百万米ドル)	-46,643	-77,141	-48,867	-16,562	-16,248	-14,556	-8,011	-9,832
資本収支 (百万米ドル)	58,878	66,739	67,666	8,857	11,438	23,521	15,379	17,329
対内直接投資 (百万米ドル)	9,038	16,035	12,387	4,492	4,526	3,631	1,949	2,281
外貨準備高 (百万米ドル)	80,713	78,322	99,943	78,322	80,317	83,542	95,016	99,943
対外債務残高 (百万米ドル)	292,009	305,153	-	305,153	317,179	322,058	326,251	-
株価指数	59,452	61,403	63,742	54,949	58,187	58,872	65,192	72,602
短期金利(Interbank O/N borrowing rate)	6.92	11.42	5.78	11.42	10.69	8.69	6.47	5.78
TRY/USD	1.5073	1.6631	1.8001	1.8384	1.7967	1.8067	1.8026	1.7944
TRY/Euro	1.9985	2.3259	2.3151	2.4778	2.3565	2.3193	2.2566	2.3285
TRY/GBP	2.3282	2.6739	2.8535	2.8913	2.8238	2.8592	2.8494	2.8813

2. 月次

	12/06	7	8	9	10	11	12	13/01
鉱工業生産 (y/y, %)	3.0	3.3	-1.8	6.2	-5.7	11.3	-3.8	-
消費者信頼感指数	91.8	92.8	91.1	88.8	85.7	89.2	89.0	-
銀行貸出残高伸び率(民間部門) (y/y, %)	20.7	20.9	17.6	16.2	16.9	16.7	-	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	8.9	9.1	8.9	9.2	7.8	6.4	6.2	7.3
失業率 (%)	9.0	9.0	9.2	9.4	9.3	-	-	-
貿易収支 (百万米ドル)	-7,204	-8,002	-5,994	-6,964	-5,581	-7,172	-7,178	-
輸出額 (百万米ドル)	13,234	12,833	12,834	12,960	13,205	13,776	12,646	-
輸出伸び率 (y/y, %)	16.6	8.2	14.1	20.6	10.9	24.4	1.4	-
輸入額 (百万米ドル)	20,438	20,835	18,828	19,924	18,786	20,949	19,825	-
輸入伸び率 (y/y, %)	-5.4	-1.1	-4.3	-6.0	-5.7	12.3	-3.7	-
株価指数	58,545	62,746	65,400	66,477	69,560	71,532	76,678	82,241
短期金利(Interbank O/N borrowing rate)	8.69	7.10	5.74	6.47	5.46	5.49	5.78	5.29
TRY/USD	1.8223	1.8111	1.7958	1.7982	1.8024	1.7935	1.7872	1.7705
TRY/Euro	2.2873	2.2246	2.2265	2.2728	2.3387	2.3016	2.3444	2.3549
TRY/GBP	2.8350	2.8254	2.8228	2.8622	2.8971	2.8628	2.8834	2.8279

(注)貿易の値は通関ベース、TRY：トルコリラ

(資料)トルコ中央銀行、トルコ統計局、Bloomberg、FactSet、Maceobond 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませ。宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。